

野菜灌注用殺虫剤

ベソマーク[®] SC

powered by
CYAZYPYR[®]
 ACTIVE INGREDIENT



令和元年9月
**アザミウマ類に
 適用拡大!**

戦う前から勝っている。

定植前の灌注処理に
 ハスモンヨトウ、アブラムシ類の
 防除対策を加え
 苗を万全の態勢に仕上げる。



■適用害虫と使用方法(適用表から一部抜粋) (赤字が適用拡大部分)

2019年9月25日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
いちご	ハスモンヨトウ アブラムシ類 アザミウマ類	1000倍	50ml/株	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、散布は3回以内)

その他の適用作物: キャベツ、はくさい、ブロッコリー、レタス、非結球レタス、カリフラワー、ねぎ、ほうれんそう、**非結球あぶらな科葉菜類**、きゅうり、トマト、ミニトマト、ピーマン、なす、メロン、すいか、**ししとう**

■品種安全性が高い

苗に対して以下の品種で薬害は観察されませんでした。

- 章姫 ●エラン ●かおり野 ●きらび香 ●さちのか
- サマープリンセス ●とちおとめ ●とよのか
- 夏姫 ●紅ほっぺ ●宝交早生
- めっちゃデカッ!イチゴ ●もういっこ

■混用事例

以下の薬剤との混用で問題ありませんでした。

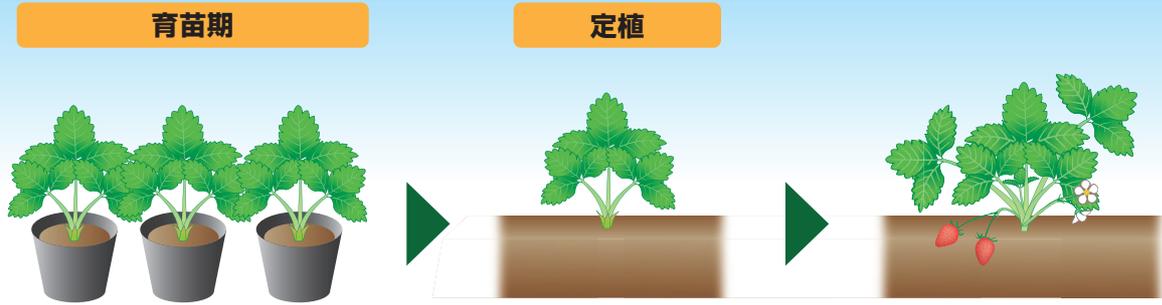
- 殺虫剤** ダイアジノンSLゾル(近接処理)、モベントフロアブル
- 殺菌剤** オラクル顆粒水和剤、ベンレート水和剤、フロンサイドSC
ランマンフロアブル、リドミルゴールドMZ

■天敵にも安全

「カブリダニなどの天敵」「ミツバチ」「マルハナバチ」を翌日より放飼可能。

「カブリダニなどの天敵」「ミツバチ」「マルハナバチ」を翌日より放飼可能。

苗を万全の体制に仕上げる防除体系例



ハスモンヨトウ
アブラムシ類



定植後約1ヵ月の効果

その他の害虫
(ダニ類など)



試験事例

ベリマーク[®]SCは約1か月の高い効果を発揮します。

● ハスモンヨトウ 90株当たりの幼虫数

試験区	齢期	調査日		
		定植11日後	定植19日後	定植25日後
ベリマーク [®] SC	若	0	0	0
	中	0	1	0
	老	0	0	0
無処理	若	254	22	48
	中	13	121	32
	老	0	0	20

2016年 和歌山県農業試験場

【試験概要】

品 種：さちのか 発生状況：少発生(放虫)

定 植 日：9月30日 処 理 日：9月27日

処理方法：所定濃度の薬液を育苗ポット(9cm)あたり50mlジョウロで灌注。

調査方法：各区30株についてハスモンヨトウ幼虫数を若齢、中齢、老齢に分け調査。被害は調査日毎に肉眼で観察。

● アブラムシ類 (ワタアブラムシ) 10株当たりの寄生虫数 (無翅)

試験区	調査日			
	定植7日後	定植15日後	定植22日後	定植29日後
ベリマーク [®] SC	0	0	0	0
無処理	38.7	248.3	590.3	902.3

2015年 宮城県農業・園芸総合研究所

【試験概要】

品 種：もういっこ 発生状況：多発生

定 植 日：9月17日 処 理 日：9月13日

処理方法：ポリポット(径7.5cm)植のイチゴ苗に所定濃度の供試薬剤をポットあたり50mlとなるように植物体上からジョウロで灌注処理。

調査方法：各区10株の全複葉について、無翅虫数を調査。被害は各調査時に肉眼で観察。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗淨水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

©2019 FMC Corporation. All Rights Reserved. FMC、FMCロゴ、[®]を付した商標は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

